

って、現時点ではこうやと差があるわけですよ。やっぱりそういったことが、人を落とし入れんでいいんじゃないかなと思うです、業者をです。そういうことじゃなくて、そこに何かいろいろあるんじゃないかなろうかと。

私はあえて、今回は全額返金をして襟を正すべきだと思っています、私はですね。先ほどもリーダーという話が出りましたので、リーダーとして何とか明確にさせていただけんかなと思ひまして、こういう話をしておりますので、また今後何か対策でもありましたら、よろしくお願ひしておきます。

以上で終わります。ありがとうございました。

○議長（春田 新一君） これで、波田政和君の質問は終わりました。

○議長（春田 新一君） 昼食休憩とします。再開を1時5分からとします。

午前11時55分休憩

午後1時05分再開

○議長（春田 新一君） 再開します。

午前に引き続き、市政一般質問を行います。5番、内山吉寿君。

○議員（5番 内山 吉寿君） 皆様、こんにちは。5番議員、会派、未来改革、内山吉寿でございます。

本日はこのような機会を頂き、感謝申し上げます。一般質問に先立ちまして、一言御挨拶とお礼を申し上げさせていただきます。

今年5月に行われました対馬市議会議員選挙におきまして、市民の皆様の大変多くの身に余る御信任を頂き、その責任の重さを痛感しています。

選挙期間中は、早朝から夜間にわたり市民の皆様には通行の妨げや演説等、大変御迷惑をおかけしましたことをお詫びしますとともに、皆様方の御理解と御協力にこの場をお借りしまして、改めて心より感謝とお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

また、市役所職員におかれましては、新人候補が多い中、事前説明から書類審査、夜遅い時間の開票業務まで、大変お世話になりましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

選挙期間中、対馬全島を回らせていただき、すぐ対応できそうな問題から大変スケールの大きな問題、要望まで数多く聞かせていただきました。話を聞かせていただく中、要望しても無理だろうという諦めに近い意見を聞くこともあり、大変残念に思うとともに、一議員としての使命と責任の大きさを再認識させられる思いでもありました。

そのような市民の声をしっかり受け止め、一つ一つの問題にしっかり向き合い、しっかり勉強し、市長をはじめ市役所職員の方々の知識をお借りしながら、最後まで対応していけるよう、今後も順次、提案、質問をさせていただきますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、通告書に従い一般質問をさせていただきます。

まず、1点目は巖原町椎根地区にありますゲートボール場のトイレの設置についてでございます。

もともと、このゲートボール場のトイレは、当時の対州鉱山様より、地元企業として、地域住民のための憩いの場のものとして寄贈されたものと聞いております。

現在、このゲートボール場は、椎根地区、小茂田地区、下原地区のほか、近隣地区の高齢者の方々が頻繁に使用されています。ゲートボール場周辺を有効に活用され、グラウンドゴルフの練習の場としても使用しながら、島内外の各種大会に向けて、日々楽しんで使われています。そこに設置されていますトイレが、経年劣化もあり、夏場は特に衛生面的にも使用が厳しく、大変困っておられます。

もちろん、対馬市が管理すべき施設ではないことは、地元利用者の方々も十分理解はされていますが、高齢者の憩いの場の確保は、子育て世代及び若者世代への支援と同様に、対馬市の抱える重要な課題の一つでもあると考えます。

そのような観点から、簡易的なものでも構いませんので、トイレの設置、あるいは使用される方々が気持ちよく使用できる改善の検討をお願いいたします。

また、予算の確保が厳しいことが予想されますので、どのような方法があるかも重ねて説明をお願いいたします。

続きまして、2点目は、対馬市が管理する島内のテニスコートの整備、補修計画についてでございます。

現在、対馬市が管理するテニスコートは、浜久須運動公園に6面のクレークコート、仁田運動公園に4面のオムニコート、豊玉運動公園に3面のオムニコート、美津島運動公園に3面のオムニコート、久田運動公園に4面のオムニコートがあるかと思っております。

浜久須のテニスコートは、ネットを建てる支柱、ネットの状態が悪く交換が必要であり、島内唯一の6面が確保できる敷地がありますので、ゆくゆくはオムニコートへの改修をお願いし、中高生、一般の大会が同一会場で行えるように検討をお願いしたいと思っております。

仁田のテニスコートは、ライン状態が悪く公式な試合は難しい状況です。

豊玉のテニスコートのみ改修が完了している状態ですが、美津島グリーンパークのテニスコートは、1面が芝が剥がれ悪い状況です。

久田のテニスコートは、4面中3面が芝が剥がれ、地面が剥き出しになっている箇所もあり危

険な状態ですが、利用者が多く、使える1面を順番制にしながら工夫して使用されている状況です。

ソフトテニスに限ってではありますが、昔と同様、現在でも島外でも活躍している対馬出身者も多数います。先日も、厳原中学校出身者が大阪の上宮高校に進学していた関係で、同級生で今年の大学日本一の選手を連れて来島してくれ、中高生に指導してくれるというすばらしい練習会をしてくれました。その大学日本一の選手から、子供たちのために一日も早くコートを直してあげてくださいねと言われ、申し訳ない気持ちを感じました。

私自身も中学、高校、大学とソフトテニスという競技を通じて、恩師、恩人、そして多くの友人といろいろな経験をさせていただきましたが、中体連という公式な試合を一学校の運動場で開催している市は、全国にもおそらくないと思われまます。

対馬には、競技に関係なく可能性を持った子供たちがまだまだたくさんいます。行政では検討する中での1年ですが、子供たちにとっては一生に一度しかない1年だと思いますので、早急に検討、実行していただきますよう、よろしく願いいたします。

続きまして、3点目は、災害対策としてお願いしていました金田小学校裏の土砂撤去対策、瀬地区田んぼの石垣崩壊の復旧、豆敷地区尾崎山線の道路崩壊現場の進捗状況の説明をお願いいたします。

現在、農家は後継者もままならず、高齢者夫婦であったり、限られた生産量の作物を、島内外問わず子供や孫たちに送ってやることを楽しみに農業に従事しておられます。このような方々にとって、台風、水害は大きな問題だと考えますので、前向きな検討のほどよろしく願いいたします。

以上3点について、市長及び各担当者の前向きな御答弁をお願いいたします。

○議長（春田 新一君） 教育長、糸瀬英俊君。

○教育長（糸瀬 英俊君） 内山議員の御質問にお答えをいたします。

3点目の瀬地区の石垣の崩壊及び豆敷尾崎山線道路の崩壊に関する工事の進捗状況については、後ほど市長より答弁をいたしますので、私からはそのほかの質問について答弁をいたします。

初めに、1点目の椎根地区ゲートボール場に設置されているトイレについてでございますが、旧厳原町時代に地区のグラウンドとしての利用のため、倉庫兼トイレを設置しております。

その後、ゲートボール場としての利用となり、平成21年度にゲートボール場を全天候型にと要望があり、市が費用の一部を補助し、地区での改修整備が行われたと同時期に、倉庫兼トイレにつきましては、市から佐須地区区長会へ無償譲渡しております。

また、その維持管理については、契約等により、全天候型の屋根やトイレを含めて、佐須地区区長会において維持管理を行うこととしております。

さらに、現状を確認いたしましたところ、施設は老朽化しておりますけれども、鉄筋コンクリートづくりで建物本体に問題はなく、水道も使用できる状態であり、トイレも利用されている状況でございました。扉の一部の歪みや傷んでいる状況は確認いたしました。部分的な小規模の修繕であれば、原材料の支給は市の事業として対応をしておりますので、佐須地区区長会及び佐須地区老人クラブ連合会での対応をお願いしたいというふうに思います。

次に、2点目の市が管理するテニスコートの整備についてでございますが、教育委員会が所管をしておりますテニスコートにつきましては、旧6町ごとでございます総合公園及び総合運動公園内にそれぞれ施設があり、さらに上県町に市と県が共同で建設し、現在、市が所管しているテニスコートがあります。

したがって、現在、対馬市体育施設として所管をしておりますテニスコートは、計7施設がございます。最も新しい上県総合運動公園のテニスコートが平成10年4月の供用開始でありますので、全ての施設が26年以上経過をしているということになります。

これまで、老朽箇所の補修及び修繕を行い、市民の皆様に御利用いただいているところでございます。

テニスコートの改修におきましては、議員からの御質問のとおり、美津島総合公園テニスコートを平成26年に3面のうち2面の人工芝張り替えを行い、また、巖原総合運動公園テニスコートは令和元年に4面あるうちの特に傷みが激しい1面の人工芝張り替えを行い、さらに豊玉総合運動公園テニスコートの人工芝張り替えを令和元年度に3面のうち1面を改修し、残りの2面を令和4年度に改修をしております。

その他の施設におきましても、部分的な修繕につきましては、その都度対応をしているという状況でございます。

今後におきましては、まずは利用者が多く傷みが激しい巖原テニスコートの改修を優先し、早期の改修に努めてまいります。

次に、災害及び工事の進捗状況についてでございますが、まず金田小学校裏の土砂の災害につきましては、8月10日の豪雨により、学校敷地内へ土砂が流入をしました。この土砂については、災害復旧費により、即座に土砂撤去作業を実施をしております。しかしながら、それ以降の降雨のたびに微量ながら土砂の流入が続いており、その都度、職員により可能な範囲で処理をしております。

今後も土砂の流入が継続するおそれが強いことから、現在、学校敷地内への土砂流入を防止するため、再度流入した土砂の撤去に加え、大型土のうの設置やコンクリート舗装の工事を行っております。

私のほうからは以上でございます。

○議長（春田 新一君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝 尚喜君） 私のほうから、内山議員の質問にお答えいたします。

初めに、瀬地区の石垣崩壊に関する対応についてでございますが、10月3日の豪雨に伴いまして、普通河川、水源川の一部が被災しておりましたが、11月7日に復旧工事を既に完了しております。

次に、市道尾崎山線の道路崩壊についてでございます。

本路線は、豆敷地区内から本市を代表する観光地であります豆敷崎公園へつながる路線であり、また主要地方道巖原豆敷美津島線から、市道美女塚線を経由するルートでもつながっている路線であります。

今回、質問にあがっております崩壊箇所は、昭和60年代に杭基礎工法で施工を行っている箇所ではありますが、地山が急勾配であるため、のり面の土砂が長い年月をかけ流出し、路面の下まできが空洞となっており、道路面が陥没した状況でございます。

このため、災害復旧工事での実施ができないと判断し、土のうなどによる応急処理により通行できないか検討を行いました。車両を通行させるための安全性が確保できなかったため、現在は通行止めとしているところでございます。

今後におきましては、まず調査設計を実施したいと考えており、通行可能になるには一定の期間を要することとなります。しかしながら、観光の面から考えますと、早急な復旧が望まれますので、早期完成を目指し進めてまいります。

以上でございます。

○議長（春田 新一君） 5番、内山吉寿君。

○議員（5番 内山 吉寿君） ありがとうございます。

まず、椎根地区のトイレでございますけれども、内訳というか、やっぱり難しい問題であるという事は理解しました。

それで、入り口のドアとかを変えていただけるような話をちょっと聞いたんですけども、その場合に予算の確保がおそらく難しいと思いますけれども、何か方法があったら教えていただければと思います。

○議長（春田 新一君） 教育部長、扇博祝君。

○教育部長（扇 博祝君） 失礼いたします。

トイレのドアの改修にかかる材料とかにつきましては、地域マネージャー制度の中で、原材料を市のほうが負担して支給するような事業もやっておりますので、必要な部材についての材料費等につきましては、また担当部署のほうに相談いただければ、対応はまた考えられるのかなと思っております。

以上でございます。

○議長（春田 新一君） 5番、内山吉寿君。

○議員（5番 内山 吉寿君） ありがとうございます。

今後、また協議のほうをさせていただいて、地域住民の方々の負担が少しでもないようにやらせてもらいますのでよろしくお願いいたします。

2点目のテニスコートの件なんですけども、厳原町の久田のテニスコートを優先的にしていただけるということで、その場合、3面が厳しい状況なんですけども、1面ずつの施工になるのか、3面同時に改修していただけるのか、その辺を回答のほうお願いいたします。

○議長（春田 新一君） 教育部長、扇博祝君。

○教育部長（扇 博祝君） テニスコートを1面改修するに当たりまして、大体、実績として1,000万円、2,000万円程度の事業費が必要となってまいります。一応、教育委員会といたしましても、できれば1面よりは2面という形でできればいいと思っておりますけども、この分については、まずは1面どうかできないかと、現段階考えております。

また、予算のほうの関係もございまして、それ以上にできるような形になれば、2面とかできるような形に教育委員会のほうとしても、また協議をさせていただければと思っております。

以上でございます。

○議長（春田 新一君） 5番、内山吉寿君。

○議員（5番 内山 吉寿君） ありがとうございます。

ぜひとも、対馬の宝である子どもたちの明るい未来のために、ぜひ早急な対応をお願いいたします。

3点目の工事の進捗状況についてですけども、瀬地区の石垣崩壊に関しては、すぐ対応していただきありがとうございます。

豆敷の道路崩壊の現場なんですけども、大体、今からおそらく建設コンサルタントとかを入れてもらえると思うんですけども、その時期、そして入札が執行される概略、時期等が分かれば教えていただければと思います。

○議長（春田 新一君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝 尚喜君） この豆敷の道路崩壊の件につきましては、建設部長のほうに答えさせます。

○議長（春田 新一君） 建設部長、原田武茂君。

○建設部長（原田 武茂君） 内山議員の御質問にお答えさせていただきます。

尾崎山線の復旧の件でございますけども、こちらのほう関係部局と協議をいたしまして、早急な復旧が望まれてはいるんですけども、今のところ令和8年度の当初予算で地質調査、設計委託

等の委託料を計上したいというふうに考えております。

その結果、復旧工法とかが決まりますので、それから先の工事につきましては、設計委託が完了した後に、再度検討をいたしたいというふうに思っております。

○議長（春田 新一君） 5番、内山吉寿君。

○議員（5番 内山 吉寿君） ありがとうございます。

豆殿の道路崩壊現場に関しては、調査、入札、施工がスムーズに行われますように、よろしくお願いたします。

時間はまだまだありますけども、前向きな検討を全てしていただきましたので、最後になりますが、この財政状況の厳しい中、できることとできないことをしっかり市民に説明をしながら、私たちが生きている今、それは先人たちが必死につないでくれた未来です。今度は、我々が子どもや孫たちにしっかりつないでいけるよう、市と議会としっかりタッグを組み、チーム対馬で頑張っていきましょう。

以上で、一般質問を終わらせていただきます。本日はありがとうございました。

○議長（春田 新一君） これで、内山吉寿君の質問は終わりました。

○議長（春田 新一君） 暫時休憩とします。再開を1時45分からとします。

午後1時28分休憩

午後1時45分再開

○議長（春田 新一君） 再開します。

6番、佐伯達也君。

○議員（6番 佐伯 達也君） 改めまして、こんにちは。会派、対馬の風、6番議員、佐伯でございます。よろしくお願をいたします。

本日は、日本列島全般に寒波が襲来いたしまして、寒くなるという予報です。それと、最近、非常に学校、また、いろんなところでインフルエンザが流行っているという状況もありますので、くれぐれも一人一人、皆さん、私も含めてですけども、体調管理には気をつけて、議会中、そういったものを蔓延させることがないように気をつけながらやっていきたいと思います。よろしくお願いたします。

それでは、一般質問のほうに入らせていただきます。

まずは1点目、国境離島新法の効果、効能と延長、拡充についてということで質問させていただきます。

国境離島新法は、平成28年（2016年）の4月に議員立法として成立をいたしまして、平